

# Panasonic

インテグレートCD・MD・DSPレシーバー



## 取扱説明書

品番

### CQ-VX4400D



**MP3**

COMPACT  
**disc**  
DIGITAL AUDIO  
TEXT

Mini  
**Disc**

#### 保証書別添付

このたびは、パナソニック カーオーディオをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。  
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
そのあと保存し、必要なときにお読みください。  
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

# 特長

2DINにCDプレーヤー・MDプレーヤー・FM/AMチューナー・CD/MDチェンジャー  
コントロール機能、高音質45W x 4chパワーアンプを搭載

CD-R/RWディスク対応

「CD-R/RWディスクのご使用について」(P.38ページ)をよくお読みください。

MP3ファイル対応

本機でMP3ファイルを再生できるメディアは、CD (音楽用のCD-ROM、CD-R、CD-RWディスク) です。  
「MP3ファイル作成時の留意点」(P.21ページ)をよくお読みください。

タイトル表示機能

MDタイトル (ディスク/トラックタイトル) MP3タイトル (フォルダ/ファイル名)  
CDテキスト (ディスク/トラックテキスト) CDチェンジャー再生時を除く

高輝度LCD、9バンドスピーカ

多彩なサウンドコントロール機能を搭載

音場創生 : 7モードのスペース機能 (P.26ページ)

音質調整 : HEQ、GEQ (P.28ページ)

重低音再生 : SDBB (P.30ページ)、サブウーファー調整 (P.32ページ)

システムアップ用端子を装備

CD/MDチェンジャーコントロール機能 (P.24、50ページ)

ツインチェンジャーコントロールユニットを接続すれば、最大2台まで同時接続できます。

ナビミュート機能 (P.34、48ページ)

カーナビゲーションの音声案内中に本機の音声を消音することができます。

外部音声入力端子 (AUX) 付き (P.26、47、48ページ)

テレビのステレオ音声等をオーディオで聴くことができます。

外部アンプと接続できるプリアウト端子付き (P.47、50ページ)

## お知らせ

接続可能なCD/MDチェンジャーは、下記の機種です。(2001年4月現在)

CDチェンジャー : CX-DP801 / DP650 / DP600 / DP1205 / 1203 D

MDチェンジャー : CX-MD6D

# もくじ

## ご使用前に

特長	2
安全にお使いいただくために	4
使用上のお願い	8
付属品・添付品の確認	8
別売りモコンについて	9
各部のなまえとはたらき	10

## 使う

電源を入れる・基本操作	12
電源を入れる/切る 音源(ソース)を選ぶ 音量を調整する 一時的に消音する(ミュート) パネルを角度調整する(チルト)	
ラジオを聴く	14
CDを聴く	16
MP3を聴く	18
MDを聴く	22
チェンジャーでCD/MDを聴く	24

## 使いこなす

音場設定・便利な機能	26
音場を設定する(スペース) スピーカ表示を切り替える 交通情報などをボタン一つで受信する(ダイレクトメモリ) 外部機器の音声を聴く(AUX)	
いろいろな設定と調整	28
音質調整	28
その他の設定	34

## 必要なときに

ディスクの取り扱いについて	38
お手入れのしかた	40
故障かな!?	40
配線・取り付けの前に	44
取り付けかた	45
配線のしかた	46
仕様	51
アフターサービスについて	裏表紙

ご使用前に

使いかた


必要なときに


# 安全にお使いいただくために

必ずお守りください


お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。


表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。


お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は、絵表示の一例です。)

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。


 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告


運転者は走行中に操作をしない  
また、画像・表示を注視しない

 **禁止** 走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。  
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。


取り付け・アース配線等に、保安部品を絶対に使わない

 **禁止** 保安部品（ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど）のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。  
説明に従い、付属品や指定の部品を使用してください。

DC12V $\ominus$ アース車で使用する


 本機はDC12V $\ominus$ アース車専用です。DC24V車（大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など）には使用できません。火災や故障の原因になります。

配線・取り付け作業中は、  
バッテリーの $\ominus$ 端子を必ずはずす


 バッテリーの $\ominus$ 端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

## 警告


故障や異常のまま使用しない

 **禁止** 万一、故障（画像が映らない・音が出ないなど）や異常（異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど）が起こった場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口（別紙）」にご相談ください。  
そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。


必ず規定容量のヒューズを使用する  
また、交換は専門技術者に依頼する

 規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口（別紙）」にご依頼ください。


コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないよう引き回す

 ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。


指定に従って設置・配線する

 説明に従って正しく設置・配線しないと、事故や火災の原因になります。


分解・修理、および改造をしない

 **分解禁止** 分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。


電池は乳幼児の手の届かないところに保管する

 事故の原因になります。  
万一飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。


エアバッグのカバー部分や作動の妨げになる場所に、絶対に取り付けない

 **禁止** エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。

リモコンを放置しない

 **禁止** 運転中に足下へ転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げて交通事故の原因になります。

MP3ファイル以外のファイルに、  
拡張子「.MP3」を絶対に付けない

 **禁止** MP3ファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出て、耳に障害を与えたり、スピーカーなどを破損する原因になります。

## ⚠ 注意

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。  
安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

水のかかる場所、湿気や埃の多い場所で使用しない



禁止

発煙・発火・感電・故障の原因になることがあります。  
特に洗車や雨のときなどに、水がかからないようにしてください。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかり固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

適正な音量で使用する



車外や周囲の音が聴こえない状態での運転は、事故の原因になることがあります。

本機の通風孔や放熱板をふさがない



禁止

内部に熱がこもり、火災や故障の原因になることがあります。

機器内部に異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電、故障の原因になります。  
特に乳幼児にご注意ください。

可動部やディスク挿入口に手・指を入れない



禁止

手や指を挟まれるなど、けがの原因になることがあります。  
特に乳幼児にご注意ください。

特殊形状のCDやCDアクセサリは使用しない



禁止

ハート型や八角形など特殊形状のCDや、プロテクトフィルム・スタビライザーなどのCDアクセサリを使用すると、故障の原因になります。

シール・ラベル・テープなどを貼り付けたCDは使用しない



禁止

本機の中で引っかかるなど、故障の原因になることがあります。  
特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RWは、使用しないでください。

## ⚠ 注意

コードを破損しない



禁止

断線やショートにより、感電や火災の原因になることがあります。  
車体やねじ・可動部(シートレールなど)への挟み込みで破損しないように引き回す。  
傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。

電池は正しく扱う



破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。  
指定の電池以外は使用しない。  
⊕⊖を電池ケースの表示に合わせて入れる。  
使いきった電池は、すぐに交換する。  
リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。  
充電・分解・変形・加熱、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしない。  
電池を廃棄、または保管するときは絶縁する。(ビニール袋に入れる、テープなどを巻く)  
著しく温度が高くなるところに電池や電池の入ったリモコンを放置しない。  
(窓を閉めきった車や車のトランクの中、直射日光のあたるところ、ヒーターの近くなど)

電池を廃棄する場合は

地方自治体の条例などに従って処理してください。



# 使用上のお願い

## 他の機器と接続する場合は

接続した機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

## 携帯電話を使用する場合は

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離してご使用ください。

## 本機の取り扱いについて

### 車載用以外には使用しないでください

車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

## 免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。

商品に添付の保証書は、当該商品を業務用の車両（バス・タクシー・商用車など）に使用する場合、適用対象になりません。

# 付属品・添付品の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

## 付属品

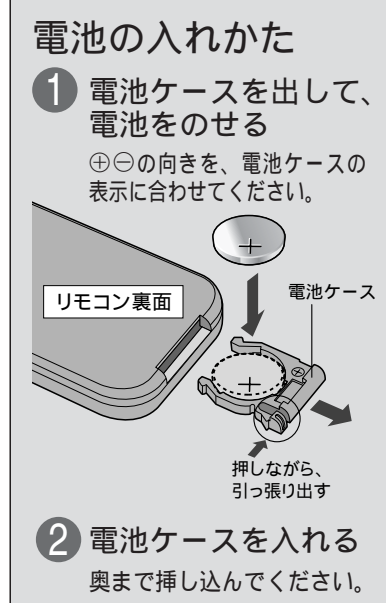
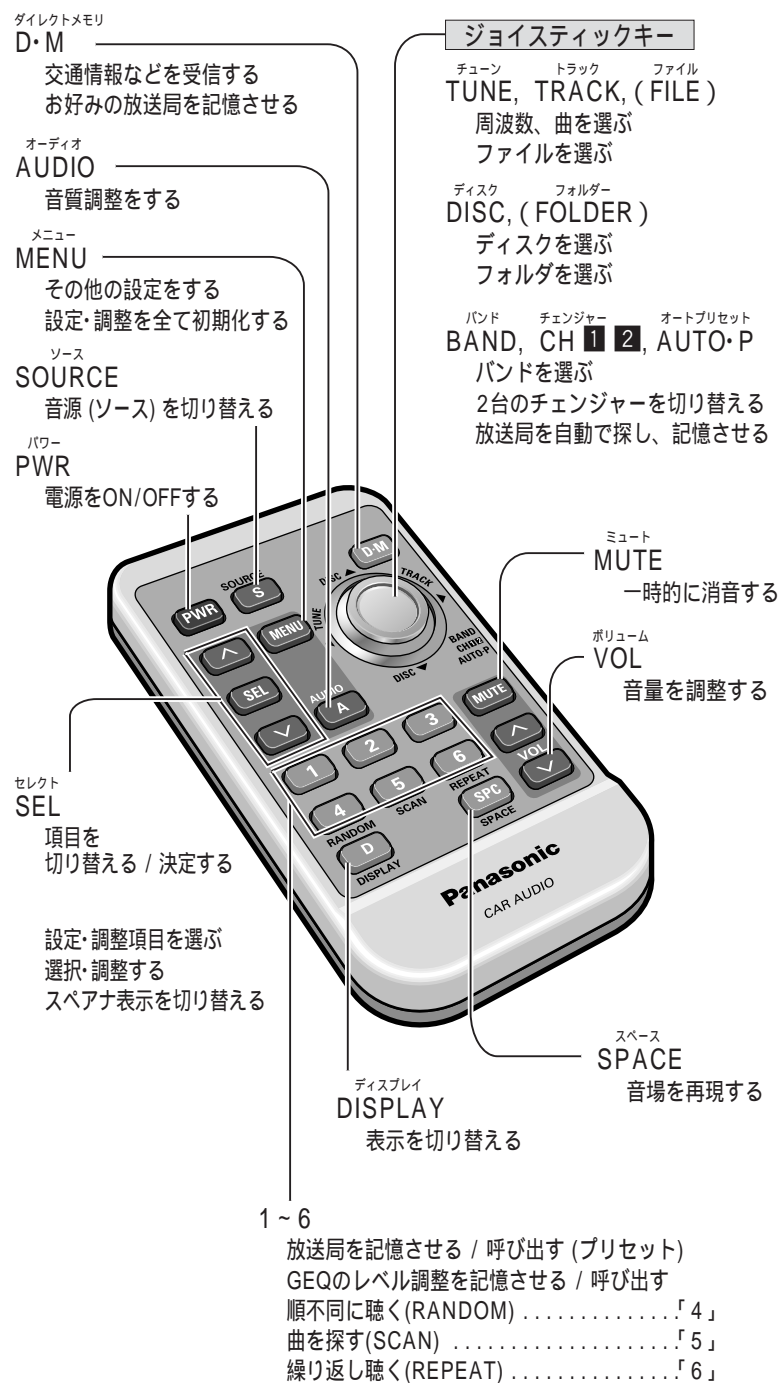
配線・取り付け用部品（☎44ページ）

## 添付品

取扱説明書 保証書 お客様ご相談窓口一覧表

# 別売リモコンについて

本機をリモコンで操作したい場合には、CA-RC77D（別売）をお買い求めください。



### 電池について

使用電池  
 パナソニック リチウム電池 (CR2025)

電池寿命  
 通常の使用状態 (常温時) で 約6ヶ月

取り扱いの注意書き (☎7ページ) をよくお読みください。

本体のリモコン受光部へ向けて、操作してください。

ご使用前に

# 各部のなまえとはたらき

**オーディオ AUDIO** 音質調整をする

**MENU** その他の設定をする  
設定・調整を全て初期化する

**SEL** 項目を切り替える / 決定する  
聴きたいフォルダを簡単に選ぶ  
(フォルダセレクトモードにする)

設定・調整項目を選ぶ  
選択・調整する  
スペアナ表示を切り替える  
フォルダ階層を移動する  
(フォルダセレクト時)

**セルフリターンキー**  
チューン ファイル トラック  
TUNE / FILE , TRACK ◀▶▶▶  
周波数、曲を選ぶ  
同じフォルダ階層内を移動する  
(フォルダセレクト時) 回す

バンド チェンジャー オートプリセット  
BAND, CHANGER 1 2, AUTO-P  
バンドを選ぶ  
2台のチェンジャーを切り替える  
放送局を自動で探し、記憶させる  
フォルダセレクトを決定する  
(フォルダセレクト時) 押す

**ディスプレイ DISP** 表示を切り替える

**リモート REMOTE** (リモコン受光部)

**チルト TILT** パネルの角度を調整する

**ダイレクトメモリ D・M** 交通情報などを受信する  
お好みの放送局を記憶させる

**ミュート MUTE** 一時的に消音する

**スペース SPACE** 音場を再現する

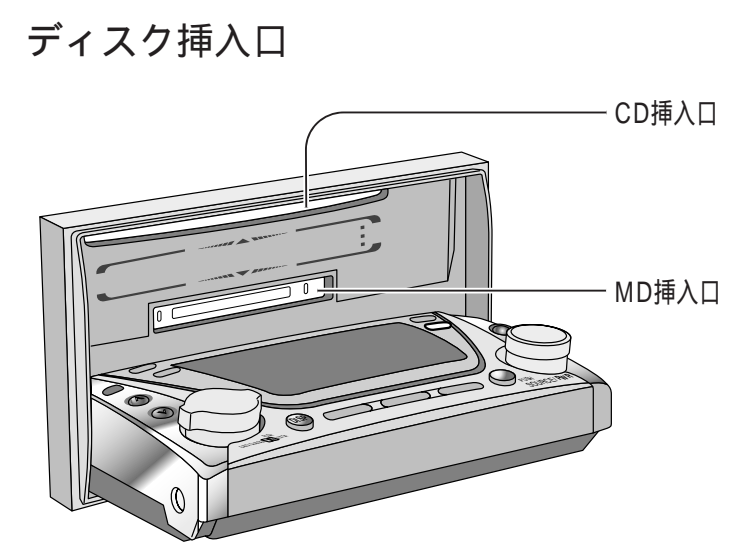
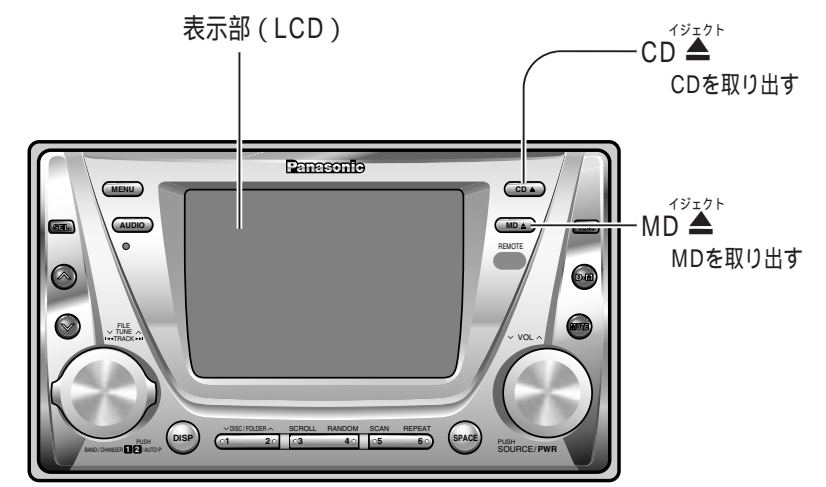
**ロータリーエンコーダー**  
ボリューム VOL 音量を調整する 回す

**ソース パワー SOURCE, PWR** 音源(ソース)を切り替える  
電源をON/OFFする 押す

1 ~ 6  
放送局を記憶させる / 呼び出す (プリセット)  
GEQのレベル調整を記憶させる / 呼び出す  
ディスクを選ぶ (DISC ) .....「1, 2」  
フォルダを選ぶ (FOLDER ) .....「1, 2」  
タイトルをスクロールさせる (SCROLL) ...「3」  
順不同に聴く (RANDOM) .....「4」  
曲を探す (SCAN) .....「5」  
繰り返し聴く (REPEAT) .....「6」

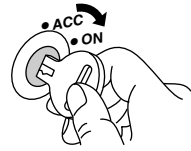
**お願い**  
セルフリターンキーは、無理に回さないでください。

後面の端子については、  
「配線のしかた」をご覧ください  
(P.47ページ)



# 電源を入れる・基本操作

**準備** 車のエンジンをかける  
(「ACC」の位置でも可)



電源を入れる/切る



ON (入): 押す  
OFF (切): 1秒以上押す



チルト  
TILT  
(パネルの角度調整)

音量を調整する



を回す



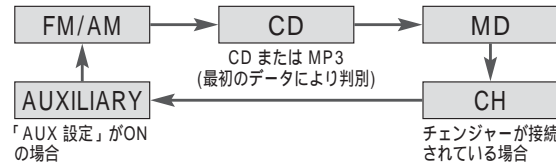
(設定範囲: 0 ~ 40)

モードごと(ラジオはAM・FMごと)に記憶されるので、モードを切り替えると音量も変わります。  
(インテリジェントボリューム)

音源(ソース)を選ぶ



を押して、切り替える



お知らせ

外部音声入力(AUX)を使用しない場合は、スキップさせることができます。(P.34ページ)

一時的に消音する(ミュート)



を押す

(再度押すと、解除)



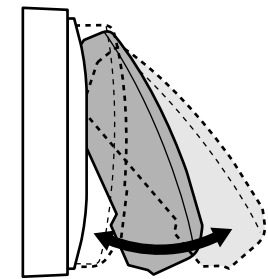
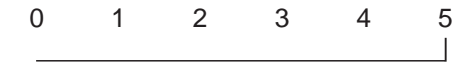
点滅する

ミュート中は、「MUTEインジケータ」が点滅します。

パネルの角度を調整するには(チルト)

本体の **TILT** を押す

押すごとに、  
パネルの角度が切り替わります。(5段階)



お願い

パネルの開閉を妨げたり、手で動かしたり、無理な力を加えたりしないでください。  
ディスクを入れるときは、必ずイジェクトボタンを押して、パネルを開いてください。

お知らせ

次回エンジンをかけたとき、前回調整した角度で開きます。

より表示を見やすくするには、コントラストを調整してください。(P.36ページ)

表示を切り替える

DISPLAY

**D** を押す

お知らせ

CDは、CDテキスト(ディスクに記録されているタイトル情報)を表示させることができます。  
右のマークがついたディスクなど



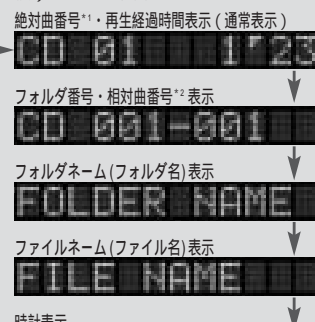
ラジオの通常表示は、「バンド・プリセット番号・周波数」です。  
チェンジャーの通常表示は、「ディスク番号・曲番号・再生経過時間」です。  
CDチェンジャーは、タイトルを表示できません。

例) 音楽CDの場合  
曲番号・再生経過時間表示(通常表示)



未調整の場合は「ADJUST」(時計調整P.34ページ)

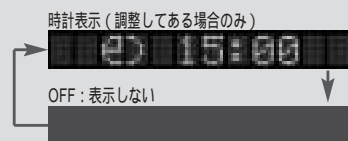
例) MP3の場合  
絶対曲番号・再生経過時間表示(通常表示)



未調整の場合は「ADJUST」(時計調整P.34ページ)

- \*1 絶対曲番号: ディスク内全てに対する曲番号
- \*2 相対曲番号: 再生中のフォルダ内に対する曲番号

電源が切れている場合にも、  
時計を表示させることができます。



OFF: 表示しない

**注意**

可動部やディスク挿入口に手・指を入れない



手や指を挟まれるなど、けがの原因になることがあります。  
特に乳幼児にご注意ください。

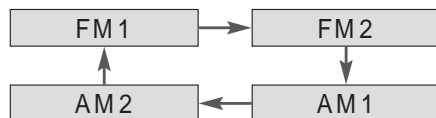
禁止

# ラジオを聴く



**1**  を押して、  
FM/AM(ラジオ)モード  
にする

**2**  を押して、  
バンドを選び

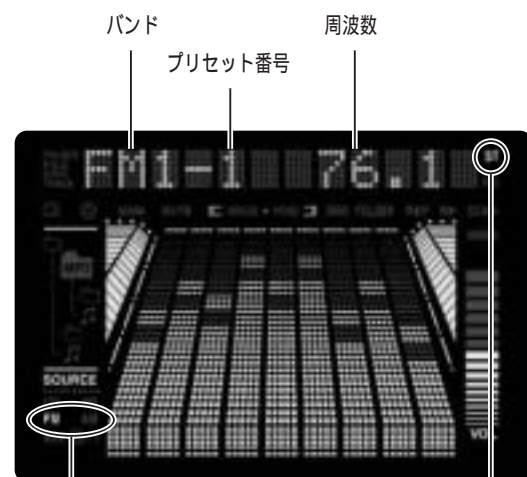


**3**  を回して、  
放送局を選ぶ

自動選局(シーク)したいときは...

0.7秒以上回し続ける

はなした時点から選局を始め、受信すると  
止まります。




ラジオモードのとき  
(FM または AM)

FMステレオ放送を受信したとき  
(AMステレオには対応していません)

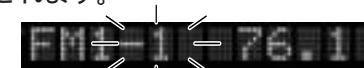
## 放送局を記憶させるには

各バンド (FM1、FM2、AM1、AM2) ごとに、放送局を最大6局まで記憶させることができます。

一つずつ  
記憶させる  
(プリセットメモリ)

バンドと周波数を選び (左ページ)  
 を2秒以上押す  
(プリセットボタン)


プリセット番号が1回点滅し、  
受信している放送局が記憶されます。



1回点滅する


受信状態の  
よい順に  
記憶させる  
(オートプリセットメモリ)

バンドを選び (左ページ)

 を2秒以上押す

受信状態の良い放送局が、プリセット番号1から  
順に記憶されます。

終了すると、  
記憶された放送局が約5秒ずつスキャンされます。

 を押して、放送局を選んでください。  
(プリセットボタン)



点滅する

### お知らせ


記憶された放送局は、プリセットの操作をするたびに  
更新されます。

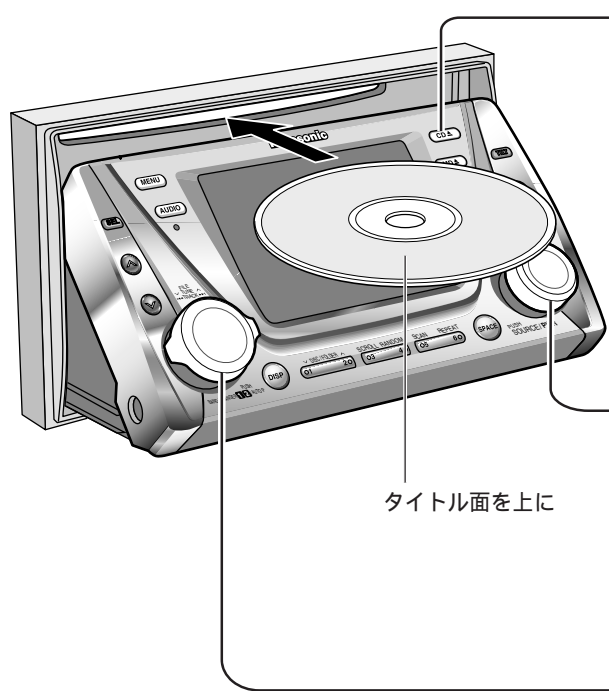
放送局を  
呼び出す  
(プリセット呼び出し)

バンドを選び (左ページ)  
 を押す  
(プリセットボタン)



# CDを聴く

ディスクの一番最初にあるデータがCD-DAであれば音楽CD、MP3ファイルであればMP3として認識します。MP3の場合には、 が点灯します。(※18ページ)  
CD-DAデータとMP3ファイルが混在している場合は、どちらか一方だけが再生されます。



## CDを入れる / 取り出す

本体の **CD** を押して、パネルを開く  
(CDが入っているときは、自動的に出てきます。)

CDを入れるとパネルが閉まり、再生が始まります。  
(取り出したときは、約30秒後に閉まります。)

パネルをすぐに閉めたいときは...  
本体の **TILT** を押ししてください

**1**  を押して、  
**CDモードにする**

PUSH SOURCE/PWR

「NO DISC」と表示されたときは...  
ディスクを入れてください

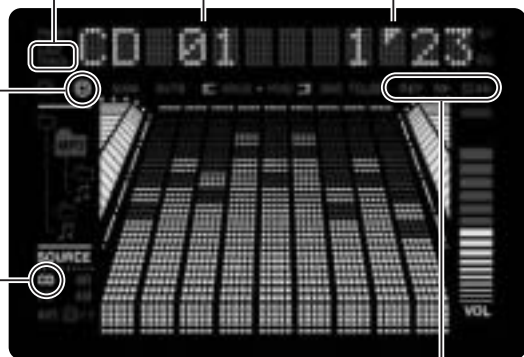
**2**  を回して、  
**曲を選ぶ**

早送り/早戻しするには...  
0.7秒以上回し続ける

回している間、早送り/早戻しされます。

タイトル表示のとき  
DISC : ディスクタイトル  
TRACK : トラックタイトル

CDが  
入っている  
とき



CDモード  
のとき

聴きかたの各設定がONのとき  
REP : リピート再生時  
R▶ : ランダム再生時  
SCAN : スキャン再生時

「ディスクの取り扱いについて」(※38ページ)を  
よくお読みください。

特殊形状のCDやCDアクセサリは使用しない  
シール・ラベル・テープなどを貼り付けたCD (特に市販のプリンター  
で作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RW) は使用しない

使用したライティングソフトやドライブによっては、正常に再生  
されなかったり、正しく表示されない場合があります。

### お願い

CDの挿入口に、MDを入れないでください。  
8cmCDはアダプターなしで再生できます。シングル  
アダプターは使用しないでください。  
パネルの開閉を妨げたり、手で動かしたり、無理な力  
を加えたりしないでください。


### お知らせ

イジェクト後、ディスクを約30秒間くわえたままに  
しておくと自動的に引き込みます。

CDモードのときは、再生が始まります。

## いろいろな聴きかた


順不同に聴く  
(ランダム)

 を押す  
(再度押すと、解除)

 点灯

曲を探す  
(スキャン)

約10秒ずつ再生する

 を押す  
(再度押すと、解除)

 点灯

一周すると...  
解除される(もとの曲の始めに戻る)


繰り返し聴く  
(リピート)

再生中の曲を  
繰り返し再生する

 を押す  
(再度押すと、解除)

 点灯

タイトル情報を表示させるには...

 を押して、表示を切り替える  
(※12ページ)

例) ディスクタイトル表示



「NO TITLE」と表示されたときは...  
タイトル情報が記録されていません。

タイトルをスクロールさせるには...

本体の  を押す (再度押すと、解除)

### お知らせ

スクロールOFFのときにタイトル表示切替、  
ソース切替、ディスク交換をすると...  
末尾まで一周スクロールしたあと、最初の  
12文字を表示して停止します。

タイトル表示について

英 / 数 / カナなどが12文字まで表示できます。  
(スクロール時の表示は最大60文字まで: 全て半角の場合)  
ひらがなは、カタカナに変換して表示されます。

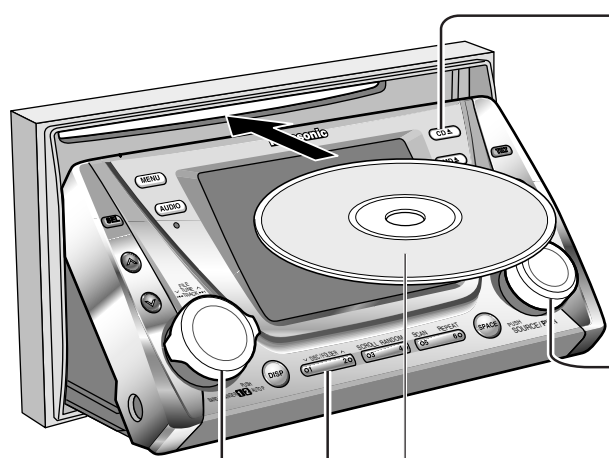
漢字、一部の記号や文字(言語)などは表示できません。ブランクスペースになります。



CDは、CDテキスト(ディスクに記録されている  
タイトル情報)を表示させることができます。  
左のマークがついたディスクなど

# MP3を聴く

ディスクの一番最初にあるデータがCD-DAであれば音楽CD、MP3ファイルであればMP3として認識します。MP3の場合には、 が点灯します。CD-DAデータとMP3ファイルが混在している場合は、どちらか一方だけが再生されます。



## CDを入れる / 取り出す

本体の **CD** を押して、パネルを開く  
(CDが入っているときは、自動的に出てきます。)  
CDを入れるとパネルが閉まり、再生が始まります。  
(取り出したときは、約30秒後に閉まります。)

パネルをすぐに閉めたいときは...  
本体の **TILT** を押してください

**1** を押して、  
**CDモードにする**

「NO DISC」と表示されたときは...  
ディスクを入れてください

**2** を押して、  
**フォルダを選び**

選択したフォルダにファイルがない場合は、再生  
順で一番近いフォルダを検索して再生します。

**3** を回して、  
**ファイル(曲)を選ぶ**

早送り/早戻しするには...  
0.7秒以上回し続ける

回している間、早送り/早戻しされます。  
(再生経過時間の表示が実際とずれてしまいますが、  
他のファイルを再生すると、正常に戻ります。)

フォルダやファイルを連続して順送りすると、途中の(飛び越した)曲の頭の音が出る場合があります。  
ライティングソフトがフォルダやファイルの位置を並べ替えることがあるため、任意の再生順序と異なる場合があります。  
再生中に車のACCを「OFF」にした場合、再生経過時間の表示が実際とずれてしまうことがあります。また、可変ビットレート(VBR)で記録されたファイルは、曲の頭に戻る場合があります。

### お願い

CDの挿入口に、MDを入れないでください。  
8cmCDはアダプターなしで再生できます。シングルアダプターは使用しないでください。  
パネルの開閉を妨げたり、手で動かしたり、無理な力を加えたりしないでください。

### お知らせ

イジェクト後、ディスクを約30秒間くわえたままにしておくと自動的に引き込みます。  
CDモードのときは、再生が始まります。

最初にディスク内の全てのファイルをチェックします。  
フォルダ数・ファイル数が多いと、再生が始まるまでに時間がかかる場合があります。

絶対曲番号<sup>\*1</sup>・再生経過時間表示

フォルダ番号・相対曲番号<sup>\*2</sup>表示

\*1 絶対曲番号: ディスク内全てに対する曲番号  
\*2 相対曲番号: 再生中のフォルダ内に対する曲番号

ネーム表示のとき  
FOLDER: フォルダネーム  
FILE: ファイルネーム

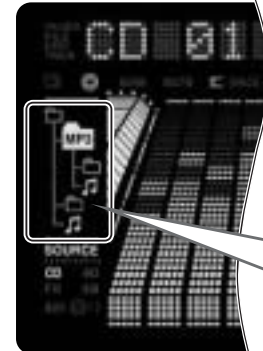
CDが入っているとき

フォルダの階層  
(※右ページ)

CDモードのとき

聴きかたの各設定がONのとき

FOLDER: フォルダ(RAND/REP/SCAN)再生時  
REP: リピート再生時  
R▶: ランダム再生時  
SCAN: スキャン再生時

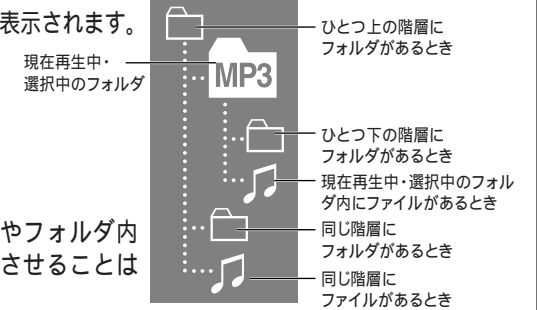


### フォルダの階層

再生中のフォルダの階層が表示されます。  
フォルダセレクト時も、  
選んでいるフォルダの  
階層が表示されます。

### お知らせ

ディスク内の階層全体やフォルダ内の  
ファイルを一覧表示させることは  
できません。



## 聴きたいフォルダをすばやく選ぶ (フォルダセレクト)

本体で操作してください。  
リモコン(別売)では、操作できません。

- 1** を押して、  
フォルダセレクトモードにする。  
「FOLDERインジケータ」が点滅し、フォルダ名  
(最大9文字まで)が表示されます。
- 2** と でフォルダを選び、  
同じ階層内を移動する / 階層を移動する
- 3** を押して、決定する。

選択したフォルダの最初のファイル(1曲目)から  
再生が始まります。

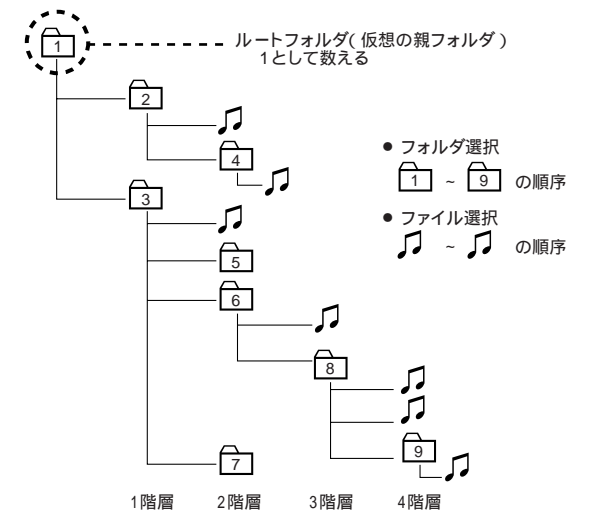
選択したフォルダにファイルがない場合は、その下  
の階層にあるフォルダを検索して再生します。

### お知らせ

フォルダが1つも記録されていない場合は、フォルダを  
選択できません。  
フォルダセレクトは、通常のフォルダ選択時( )  
の選択・移動順序とは異なります。(右図参照)  
約20秒間何も操作をしないと...  
通常モードに戻ります。  
途中でやめる(通常モードに戻す)には... を押す

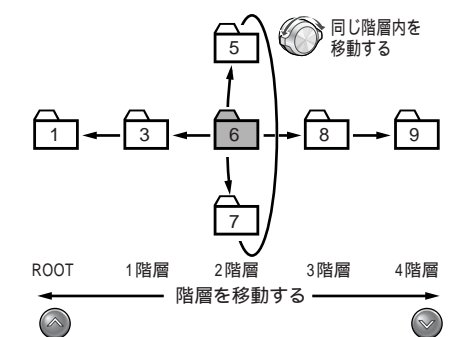
### 選択・移動順序のイメージ(例)

#### フォルダ/ファイル選択時



#### フォルダセレクト時

上図の階層で を再生している場合  
(フォルダは 6 となります)





## いろいろな聴きかた

<b>順不同に聴く</b> (ランダム)	全ての曲	を押す (再度押すと、解除)	点灯
	再生中のフォルダ	を2秒以上押す (再度2秒以上押すと、解除)	点灯
<b>曲を探す</b> (スキャン) 約10秒ずつ再生する	全ての曲	を押す (再度押すと、解除)	点灯 一周すると... 解除される(もとの曲の始めに戻る)
	フォルダの1曲目	を2秒以上押す (再度2秒以上押すと、解除)	点灯 一周すると... 解除される(もとのフォルダの始めに戻る)
<b>繰り返し聴く</b> (リピート)	再生中の曲	を押す (再度押すと、解除)	点灯
	再生中のフォルダ	を2秒以上押す (再度2秒以上押すと、解除)	点灯

### フォルダ名/ファイル名を表示させるには...

を押して、表示を切り替える  
( 12ページ)

例) フォルダネーム(フォルダ名)表示

FOLDER NAME

### フォルダ名/ファイル名表示について

英 / 数 / カナなどが12文字まで表示できます。(スクロール時の表示は最大31文字まで)  
 ひらがなは、カタカナに変換して表示されます。(スクロール時の表示は最大15文字まで) 「Joliet」は除く( 右ページ)  
 漢字、一部の記号や文字(言語)などは表示できません。ブランクスペースになります。  
 拡張子「.MP3」は表示されません。  
 1階層目のファイルを再生している場合は、フォルダ名表示のときに「ROOT」(仮定の親フォルダ)と表示されます。

### フォルダ名/ファイル名をスクロールさせるには...

本体の を押す(再度押すと、解除)

#### お知らせ

スクロールOFFのときにネーム表示切替、ソース切替、ディスク交換をすると...  
 末尾まで一周スクロールしたあと、最初の12文字を表示して停止します。

## MP3ファイル作成時の留意点

### MP3(エムピースリー)とは

MPEG Audio Layer-3の略称。MPEGはビデオCDなどに採用されている映像圧縮規格です。MP3は、MPEGの音声に関する規格に含まれる音声圧縮方式のひとつで、人間の耳に聞こえない範囲の音や大きい音に埋もれて聞き取れない音を削る処理などにより、音質を保ったまま小さなファイルに圧縮することができます。  
 約10分の1に圧縮できるので、音楽CD約10枚分の音楽データをCD-R/RW1枚に書き込めます。(ビットレート128 kbps、サンプリング周波数44.1 kHzで、容量650 MBのCD-R/RWに書き込んだ場合のおよその数値)

### 音楽データをMP3ファイルにエンコード(変換)するときは

ビットレートは「128 kbps以上」の「固定」に設定してください。推奨

“MPEG-2のビットレート8 kbps”、“MPEG-2のサンプリング周波数16 kHz”で記録されたファイルは、再生できません。  
 可変ビットレート(VBR)で記録されたファイルは、再生経過時間が正しく表示されない場合があります。  
 再生時の音質は、使用したエンコーダソフトや転送ビットレートなどの設定によって異なります。  
 詳しくは、エンコーダソフトの説明書をご覧ください。

### ディスクにMP3ファイルを書き込むときは

MP3以外のファイルや必要ないフォルダなどを書き込まないようにしてください。

多くのフォルダやMP3以外のファイルを書き込むと、再生が始まるまでに時間がかかる場合があります。

ISO 9660 フォーマットで書き込んでください。( 下記参照)

APPLE HFS フォーマットには対応していません。  
 規格に準拠していない場合には、正常に再生されなかったり、フォルダ名やファイル名が正しく表示されない場合があります。

MP3ファイルには、必ず拡張子「.MP3」を付けてください。

MP3以外の拡張子をつけた場合や拡張子をつけなかった場合は、ファイルを再生できません。

“Disc at Once (ディスクアットワンス)”で書き込むことをお奨めします。(マルチセッションにも対応しています。)  
 データを書き込んだディスクは、必ずクローズセッションしてください。

パケットライトソフトには対応していません。

プレイリスト機能には対応していません。ファイル名の頭に“01”~“99”などと入力することで、順番を設定できるライティングソフトもあります。

ID3Tag (アイディースリータグ) 機能には対応していません。各種情報などが記録されていても表示できません。  
 使用したライティングソフトやドライブによっては、正常に再生されなかったり、正しく表示されない場合があります。

### ファイル名対応表

ISO 9660 フォーマット	文字数の制限 (1byte文字の場合)	本機が表示できるフォルダ名 / ファイル名
ISO 9660 レベル1	8.3形式 (8文字 + 「.MP3」)	英 / 数 / カナ での入力を、お奨めします。 最大31文字まで表示できます。 ひらがなは、カタカナに変換して表示されます。
ISO 9660 レベル2	31文字	
Joliet *	64文字、8.3形式を併用	漢字、一部の記号や文字(言語)などは表示できません。ブランクスペースになります。
Romeo	128文字	*「Joliet」は、半角の英 / 数 で入力してください。(表示は最大15文字まで) ひらがな、および漢字、一部の記号や文字(言語)などは、表示できません。
ISO 9660 アップル拡張	31文字	ブランクスペースや文字化けした表示になります。

### ファイル/フォルダ数の制限

フォルダの階層数 : 最大8階層  
 最大ファイル/フォルダ数 : 254 (ファイル数+フォルダ数、ルートフォルダを含まず)  
 ファイルとフォルダの合計数が254を超えた場合は、正常に再生できない場合があります。

#### お知らせ

再生できないファイルは「ERROR4」と表示されます。  
 MP3エンコーダソフト、およびライティングソフトは付属されておりません。

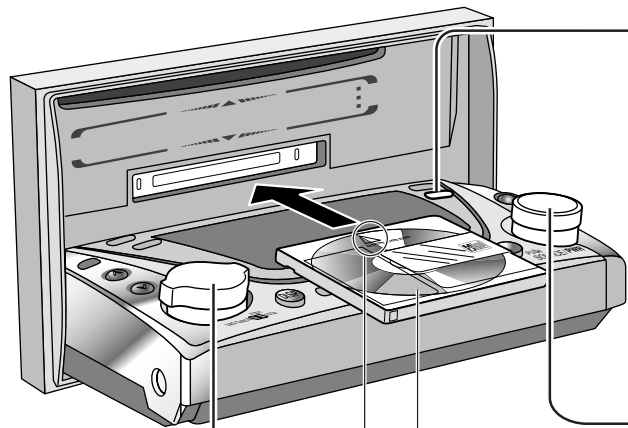
### 著作権について

音楽などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権者の許諾を得ないでディスクに複製(録音)、配布、配信することは、著作権法で禁止されています。十分ご注意ください。

「ディスクの取り扱いについて」( 38ページ)をよくお読みください。

特殊形状のCDやCDアクセサリは使用しない  
 シール・ラベル・テープなどを貼り付けたCD(特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RW)は使用しない

# MDを聴く



## MDを入れる / 取り出す

本体の **MD▲** を押して、パネルを開く  
(MDが入っているときは、自動的に出てきます。)

MDを入れるとパネルが閉まり、再生が始まります。  
(取り出したときは、約30秒後に閉まります。)

パネルをすぐに閉めたいときは...  
本体の **TILT** を押ししてください

矢印の向きに  
タイトル面を上

**1** を押して、  
MDモードにする

PUSH SOURCE/PWR

「NO DISC」と表示されたときは...  
ディスクを入れてください

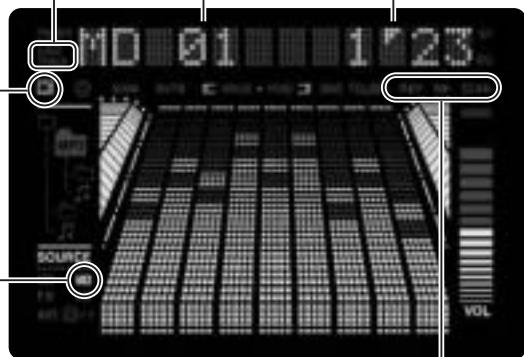
**2** を回して、  
曲を選ぶ

早送り/早戻しするには...  
0.7秒以上回し続ける  
回している間、早送り/早戻しされます。

タイトル表示のとき  
DISC : ディスクタイトル  
TRACK : トラックタイトル

曲番号 曲の再生経過時間

MDが  
入っている  
とき



MDモード  
のとき

聴きかたの各設定がONのとき  
REP : リpeat再生時  
R▶ : ランダム再生時  
SCAN : スキャン再生時

MDLP (長時間録音・再生機能) には、対応  
しておりません。  
MDLPモードで録音されたMDは、無音で  
再生されます。

### お願い

CDの挿入口に、MDを入れないでください。  
MDの挿入方向と表裏をご確認ください。無理に入ると、故障の原因になります。  
パネルの開閉を妨げたり、手で動かしたり、無理な力を加えたりしないでください。

### お知らせ

イジェクト後、ディスクを約30秒間くわえたままに  
しておくと自動的に引き込みます。  
MDモードのときは、再生が始まります。

## いろいろな聴きかた

順不同に聴く  
(ランダム)

を押す  
(再度押すと、解除)

点灯

曲を探す  
(スキャン)

約10秒ずつ再生する

を押す  
(再度押すと、解除)

点灯

一周すると...  
解除される(もとの曲の始めに戻る)

繰り返し聴く  
(リピート)

再生中の曲を  
繰り返し再生する

を押す  
(再度押すと、解除)

点灯

タイトル情報を表示させるには...

を押して、表示を切り替える  
(12ページ)

例) ディスクタイトル表示

「NO TITLE」と表示されたときは...  
タイトル情報が記録されていません。

タイトルをスクロールさせるには...

本体の を押す(再度押すと、解除)

### お知らせ

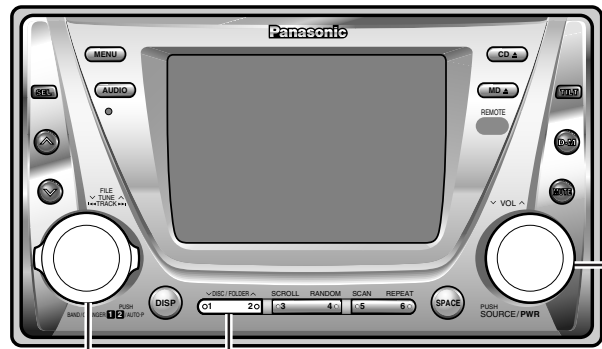
スクロールOFFのときにタイトル表示切替、  
ソース切替、ディスク交換をすると...  
末尾まで一周スクロールしたあと、最初の  
12文字を表示して停止します。

タイトル表示について

英 / 数 / カナなどが12文字まで表示できます。  
(スクロール時の表示は最大46文字まで: 全て半角の場合)  
ひらがなは、カタカナに変換して表示されます。  
漢字、一部の記号や文字(言語)などは表示できません。空白スペースになります。



# チェンジャーでCD/MDを聴く



**準備** CDチェンジャーやMDチェンジャーを接続してください。(P.50ページ)

**お知らせ**

電源が切れているときにマガジン (ディスク) を入れると、電源が入ります。

**1** を押して、CH(チェンジャー)モードにする

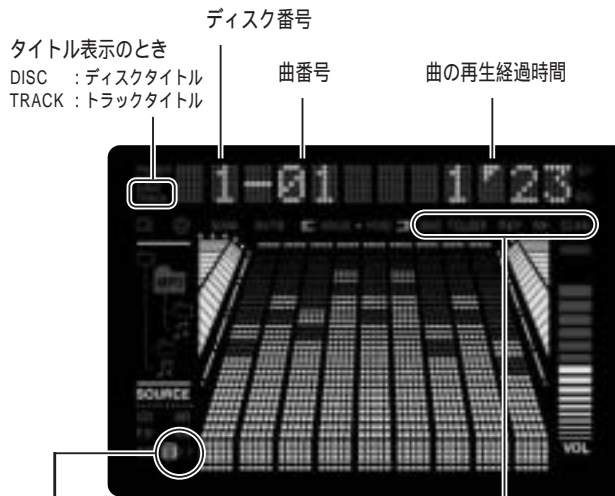
「NO MAGAZINE」と表示されたときは...  
マガジンを入れてください

「NO DISC」と表示されたときは...  
ディスクを入れてください

**2** を押して、ディスクを選び

**3** を回して、曲を選ぶ

早送り/早戻しするには...  
0.7秒以上回し続ける  
回している間、早送り/早戻しされます。



タイトル表示のとき  
DISC : ディスクタイトル  
TRACK : トラックタイトル

チェンジャーモードのとき  
1または2 : チェンジャー番号  
(ツインチェンジャーのとき)

聴きかたの各設定がONのとき  
DISC : ディスク(RAND/REP/SCAN)再生時  
REP : リピート再生時  
R▶ : ランダム再生時  
SCAN : スキャン再生時

## チェンジャーを2台使う場合

(ツインチェンジャー)

**準備** ツインチェンジャーコントロールユニットで、CDチェンジャーやMDチェンジャーを2台接続してください。(P.50ページ)

を押して、チェンジャーを切り替える

選択されている方のチェンジャー番号が点灯します。

**お知らせ**

前回電源を切ったときに選択されていたチェンジャーにマガジン (ディスク) を入れると、電源が入ります。

## いろいろな聴きかた

順不同に聴く (ランダム)	全ての曲	を押す (再度押すと、解除)	点灯
	再生中のディスク	を2秒以上押す (再度2秒以上押すと、解除)	点灯
曲を探す (スキャン) 約10秒ずつ再生する	全ての曲	を押す (再度押すと、解除)	点灯 一周すると... 解除される(もとの曲の始めに戻る)
	ディスクの1曲目	を2秒以上押す (再度2秒以上押すと、解除)	点灯 一周すると... 解除される(もとのディスクの始めに戻る)
繰り返し聴く (リピート)	再生中の曲	を押す (再度押すと、解除)	点灯
	再生中のディスク	を2秒以上押す (再度2秒以上押すと、解除)	点灯

MDのタイトル情報を表示させるには...

を押して、表示を切り替える  
(P.12ページ)

例) ディスクタイトル表示



「NO TITLE」と表示されたときは...  
タイトル情報が記録されていません。

タイトル表示について

英 / 数 / カナなどが12文字まで表示できます。  
(スクロール時の表示は最大46文字まで: 全て半角の場合)  
ひらがなは、カタカナに変換して表示されます。  
漢字、一部の記号や文字(言語)などは表示できません。空白スペースになります。

MDのタイトルをスクロールさせるには...

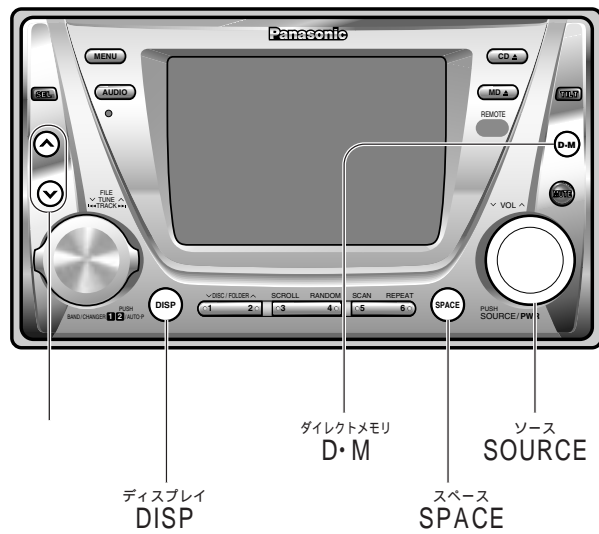
本体の を押す (再度押すと、解除)

**お知らせ**

スクロールOFFのときにタイトル表示切替、ソース切替、ディスク交換をすると...  
末尾まで一周スクロールしたあと、最初の12文字を表示して停止します。

CDチェンジャーは、タイトルを表示できません。

# 音場設定・便利な機能



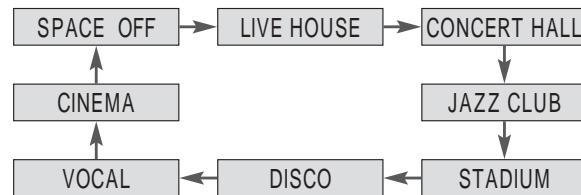
## 音場を再現する (スペース)

実際に演奏会場にいるような音場 (スペース) を車室内に再現できます。

初期設定：SPACE OFF  
設定範囲：7種類 + 「OFF」

各モード (AM、FM、CD、MD、CH、AUX、D・M) ごとに設定できます。

## SPACE を押して、切り替える



設定すると、「SPACEインジケータ」が点灯します。

例)



### お知らせ

設定した音場に対して、さらに空間の広がり調整できます。(ワイド/ナロー 32ページ)

## スペアナ表示を切り替える (スペアナパターン)

お好みのパターンを選ぶことができます。

初期設定：デモンストレーション  
設定範囲：13種類

## 上下矢印を押して、切り替える

スペアナ表示には、以下のようなパターンもあります。

DEMO (デモンストレーション)  
スペアナ部に、DEMOメッセージがスクロール表示されます。

OFF (消灯)  
スペアナ部の表示を消灯します。

例)



## 交通情報などを ボタン一つで受信する (ダイレクトメモリ)

電源が切れているときでも、どのモードからでも、交通情報を受信できます。お好きな放送局を記憶させることもできます。

初期設定：AM 1620 kHz

## D・M を押す (再度押すと、解除)

記憶されている放送局を受信します。



記憶させるには...

FM/AM モードで周波数を選び (14ページ)

D・M を2秒以上押す



上書きして、放送局が記憶されます。

## 外部機器の音声を聴く (AUX)

**準備** 外部音声入力 (AUX) に、テレビの音声などを接続してください。(48ページ)



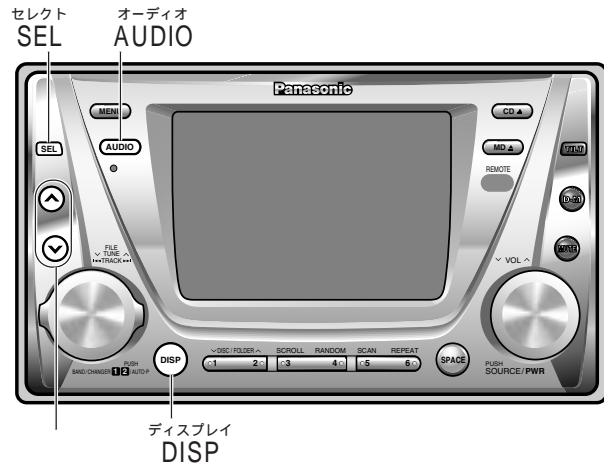
を押して、AUXモードにする

例)



# いろいろな設定と調整

## 音質調整



- 1** 項目を選び、
- AUDIO** を押して、
  - 上下で選択し、**SEL** で決定する。

HUMAN EQ	GRAPHIC EQ	BAL/FAD
WIDE/NARROW		POSITION SEL
SUB-W LPF		SDBB SELECT
SUB-W LEVEL		REAR-SP SEL
SUB-W DELAY		PRE-OUT SEL

- 2** 設定する
- 上下で選択・調整する。
- 周波数や項目は、**SEL** を押して切り替える。

設定を続けるときは...  
再度 **AUDIO** を押してください。

**お知らせ**  
各項目が表示されている間(約10秒間)に操作をしないと... 通常モードに戻ります。  
途中でやめる(通常モードに戻す)には...  
**DISP** を押す  
記憶されている設定・調整を、全て初期化するには... 43ページをご覧ください。

### 音質調整

#### 音楽や気分に合った音質に調整する (ヒューマンイコライザー)

複雑な調整をしなくても、パターンを選ぶだけで音質を調整できます。  
初期設定：FLAT (すべて0)  
調整範囲：各0~3 (49パターン)

**HUMAN EQ**  
を選び

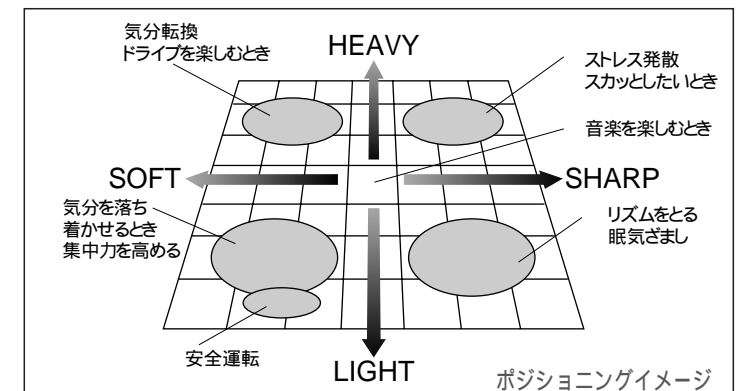
横軸方向：SHARP / SOFT  
(高音域の明快感)

- ↑ SHARP : 歯切れよくなる
- ↓ SOFT : 柔らかくなる

**SEL** を押して、切り替える

縦軸方向：HEAVY / LIGHT  
(低音域の豊かさ)

- ↑ HEAVY : 豊かになる
- ↓ LIGHT : 軽快になる



#### 周波数帯域ごとにレベルを調整する (グラフィックイコライザー)

各周波数帯域 (7バンド) のレベルを調整し、6種類まで記憶させることができます。  
初期設定：FLAT (0 dB)  
調整範囲：-12 ~ +12 (dB) / 2 dBごと

**GRAPHIC EQ**  
を選び

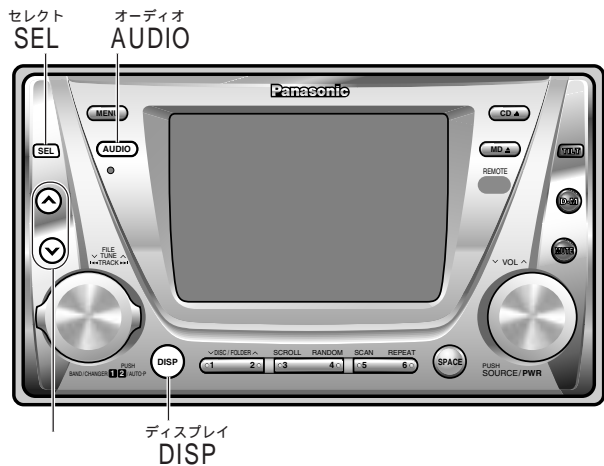


選択されている周波数のバンドが点滅します。  
調整すると「EQインジケータ」が点灯します。

記憶させるには (GEQプリセットメモリ)  
周波数バンドごとにレベルを調整し、  
**DISP** ~ **DISP** を2秒以上押す  
(プリセットボタン)  
記憶されると、プリセット番号が一回点滅します。

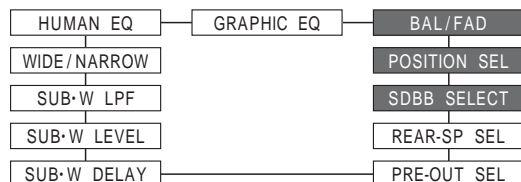
呼び出すには  
GRAPHIC-EQ調整画面のときに  
**DISP** ~ **DISP** を押す  
(プリセットボタン)

**お知らせ**  
記憶されたレベルは、操作をするたびに更新されます。



### 1 項目を選び、

- ① **AUDIO** を押して、
- ②  $\downarrow$   $\uparrow$  で選択し、**SEL** で決定する。



### 2 設定する

$\downarrow$   $\uparrow$  で選択・調整する。

周波数や項目は、**SEL** を押して切り替える。

設定を続けるときは...

再度 **AUDIO** を押してください。

### お知らせ

各項目が表示されている間(約10秒間)に操作をしないと... 通常モードに戻ります。

途中でやめる(通常モードに戻す)には...

**DISP** を押す

記憶されている設定・調整を、全て初期化するには... 43ページをご覧ください。

左右前後のスピーカーの音量バランスを調整する  
(バランス/フェダー)

初期設定：CNT (センター)  
調整範囲：各15ステップ

**BAL/FAD**  
を選び

B (BALANCE) バランス調整

- $\uparrow$  R (RIGHT) : 右側を強調
- $\downarrow$  L (LEFT) : 左側を強調



F (FADER) フェダー調整

- $\uparrow$  F (FRONT) : 前方を強調
- $\downarrow$  R (REAR) : 後方を強調

乗車位置に合わせて音像を調整する  
(シートポジション)

初期設定：OFF

**POSITION SEL**  
を選び

- OFF** : 全席
- REAR** : 後席
- FRONT** : 前席
- LEFT** : 前席・左
- RIGHT** : 前席・右

例)  
**POSI FRONT**  
設定すると、「POSIインジケータ」が点灯します。

低音域を増強する  
(スーパーダイナミックバスブースト)

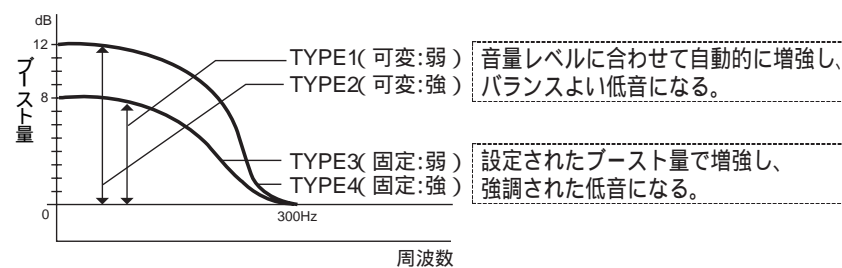
内蔵アンプに接続した4スピーカーから出力される低音を増強して、重低音が楽しめます。

初期設定：OFF

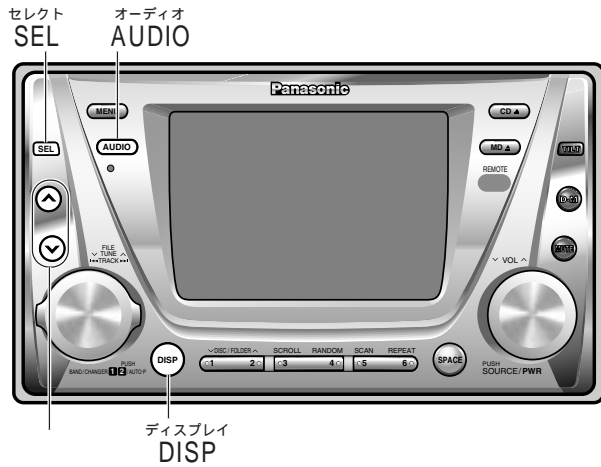
**SDBB SELECT**  
を選び

- OFF** : 低音域を増強しない通常の出力
- TYPE 4** : 固定・強
- TYPE 3** : 固定・弱
- TYPE 2** : 可変・強 [ AUTO ]
- TYPE 1** : 可変・弱 [ AUTO ]

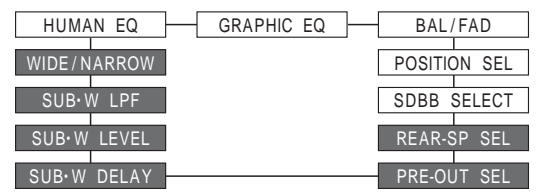
例)  
**SDBB TYPE4**  
設定すると、「SDBBインジケータ」が点灯します。







- 1 項目を選び、  
① **AUDIO** を押して、  
② **SEL** で決定する。



- 2 設定する  
 ① **SEL** を押して、  
 ② **DISP** を押す  
 周波数や項目は、**SEL** を押して切り替える。  
 設定を続けるときは...  
 再度 **AUDIO** を押してください。

**お知らせ**  
 各項目が表示されている間(約10秒間)に操作をしないと... 通常モードに戻ります。  
 途中でやめる(通常モードに戻す)には...  
**DISP** を押す  
 記憶されている設定・調整を、全て初期化するには... 43ページをご覧ください。

音質調整

**リアスピーカー、プリアウトの出力を設定する**  
 システムに合わせて出力を選んでください。  
 初期設定：  
 REAR-SP (リアスピーカー)...REAR  
 PRE-OUT (フロント)...FRONT  
 設定を「SUB-W」にした場合は、出力を調整してください。

リアスピーカー設定  
**REAR-SP SEL**  
 を選び

**REAR** : 通常のリアスピーカーとして使用する [ステレオ]  
**SUB-W** : サブウーファー用として使用する (低音域の音を出力する) [モノラル]  
 例) **REAR SUB-W**  
 選択されている方向へ向きが変わる

**サブウーファーの出力を調整する (サブウーファー調整)**  
 リアスピーカー、またはプリアウトの出力が「SUB-W」に設定されている場合のみ、有効になります。  
 初期設定：  
 DELAY (ディレイ時間)...0 ms  
 LEVEL (音量レベル)...0 dB  
 LPF (カットオフ周波数)...FLAT  
 外部アンプ (別売) に内蔵されている LPF調整機能を使用する場合は...  
 本機のDELAY調整を「0 ms」、LPF調整を「FLAT」にしてください。

プリアウト設定  
**PRE-OUT SEL**  
 を選び

**FRONT** : フロントプリアウト用として使用する [ステレオ]  
 システムアップ用のスピーカーを接続した場合  
**SUB-W** : サブウーファー用として使用する (低音域の音を出力する) [モノラル]  
 サブウーファースピーカーを接続した場合  
 例) **FRONT SUB-W**  
 選択されている方向へ向きが変わる

ディレイ時間  
**SUB-W DELAY**  
 を選び

出力のタイミングを調整する (0ms : 同じタイミング)  
 調整範囲 : -10ms ~ +10ms / 1msごと 1ms = 0.001秒  
 「+」 : 他のスピーカーよりも、出力が遅くなる  
 「-」 : 他のスピーカーよりも、出力が早くなる  
 例) **DELAY ± 0ms**

音量レベル  
**SUB-W LEVEL**  
 を選び

調整範囲 : -、-10dB ~ +10dB / 2dBごと  
 - : 接続したアンプやリアスピーカーから音が出なくなる  
 「+」 : 音量レベルが上がる  
 「-」 : 音量レベルが下がる  
 例) **LEVEL ± 0dB**

カットオフ周波数  
**SUB-W LPF**  
 を選び

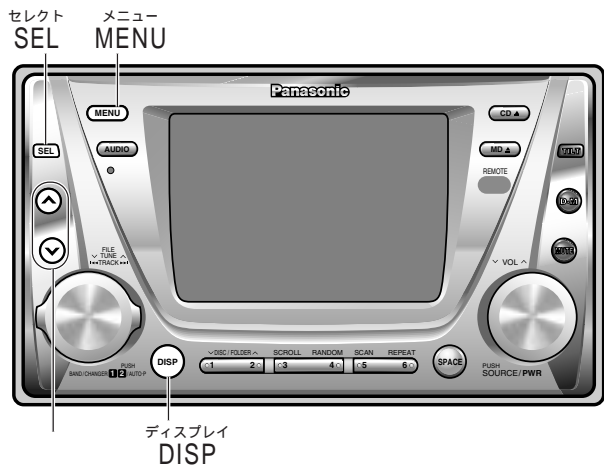
高音域をカットして、低音の厚みを調整する  
 出力する低域周波数の上限を選ぶ  
**FLAT** **100 (Hz)** **150 (Hz)** **200 (Hz)**  
 (カットしない)  
 例) **LPF FLAT**

**音場の広がりを調整する (ワイド/ナロー)**  
 初期設定 : 0  
 調整範囲 : 各3ステップ (-3 ~ +3)

**WIDE/NARROW**  
 を選び

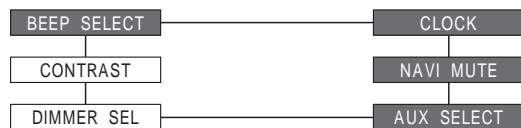
「+」(WIDE) : 音場が広い空間の雰囲気になる  
 「-」(NARROW) : 音場が狭い空間の雰囲気になる  
 音場を設定してください。(スペース 26ページ)  
**お知らせ**  
 各モード (AM, FM, CD, MD, CH, AUX, D・M) ごとに、調整できます。  
 例) **W/N ± 0**

使いかた



### 1 項目を選び、

- ① **MENU** を押して、
- ② **↓** **↑** で選択し、**SEL** で決定する。



### 2 設定する

**↓** **↑** で選択・調整する。

周波数や項目は、**SEL** を押して切り替える。

設定を続けるときは...

再度 **MENU** を押してください。

### お知らせ

各項目が表示されている間(約10秒間)に操作をしないと... 通常モードに戻ります。

途中でやめる(通常モードに戻す)には...

**DISP** を押す

記憶されている設定・調整を、全て初期化するには... 43ページをご覧ください。

その他の設定

ボタンを押した音 (操作音) のあり/なしを選ぶ (ビープ音設定)

初期設定: ON

BEEP SELECT

を選び

**ON** : 操作音あり

**OFF** : 操作音なし

### お知らせ

ビープ音は、フロントスピーカーから出ます。リアスピーカー、およびプリアウト端子からは出ません。

例)

BEEP ON

時計を調整する

初期設定: ADJUST (未調整)

CLOCK

を選び

「時間」調整

**↑** : 進む

**↓** : 戻る

**SEL** を押して、切り替える

「分」調整

**↑** : 進む

**↓** : 戻る

「時」「分」を切り替えるたびに、秒が0になります。(リセット)

例)

2) 15:00

(24時間表示)

カーナビ音声案内中の本機の音量を設定する (ナビミュート設定)

初期設定: HALF

**準備** ナビミュートコードを接続してください。(P.48ページ)

NAVI MUTE

を選び

**HALF** : 本機の音量が、約1/10に下がる

**ON** : 本機の音量が、0(無音)になる

**OFF** : 通常の音量のまま 音量調整可

例)

MUTE HALF

外部音声入力 (AUX) を使用する/しないを選ぶ (AUX設定)

初期設定: ON

AUX SELECT

を選び

**ON** : AUXを使用する

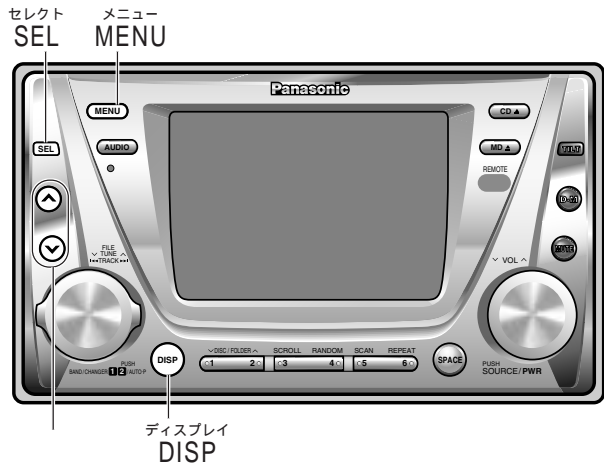
**OFF** : AUXを使用しない (AUXモードをスキップする)

例)

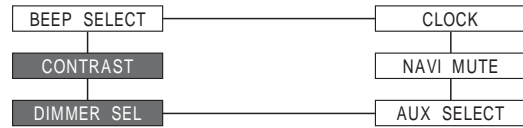
AUX IN ON

使いかた

# いろいろな設定と調整



- 1 項目を選び、**
- ① **MENU** を押して、
  - ② **↓** **↑** で選択し、**SEL** で決定する。



# その他の設定

- 2 設定する**
- ↓** **↑** で選択・調整する。  
周波数や項目は、**SEL** を押して切り替える。
- 設定を続けるときは...  
再度 **MENU** を押してください。

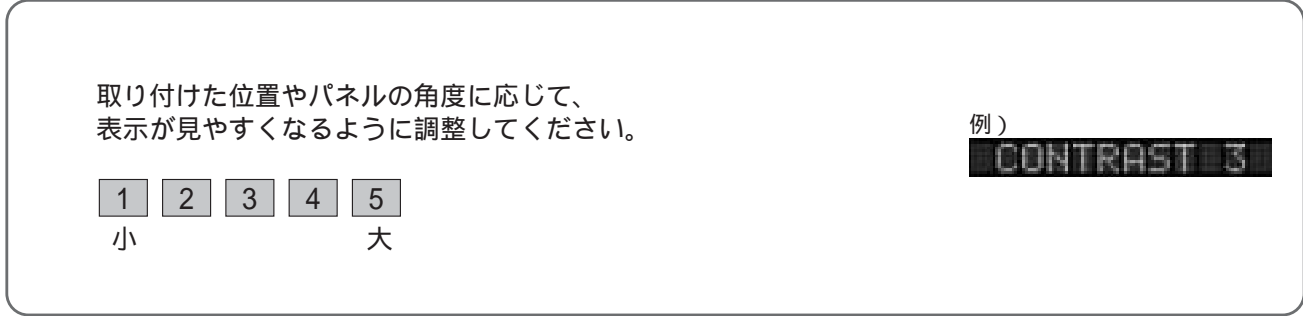
**お知らせ**  
各項目が表示されている間(約10秒間)に操作をしないと... 通常モードに戻ります。  
途中でやめる(通常モードに戻す)には... **DISP** を押す  
記憶されている設定・調整を、全て初期化するには... 43ページをご覧ください。

その他の設定

**バックライトの明るさを選ぶ**  
(ディマー設定)  
初期設定：DAY .....3  
                  NIGHT .....1  
調整範囲：1～3 (3段階)



**表示のめりはりを調整する**  
(コントラスト調整)  
初期設定：3  
調整範囲：1～5 (5段階)



使いかた

# ディスクの取り扱いについて

## CD (コンパクトディスク)



のマークがついているものを、  
ご使用ください。

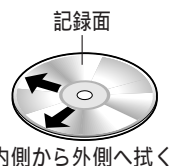
### 持ちかた

ディスクのセンターホール  
と外周部分を持ちます。



### CDが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で  
拭いたあと、乾いた布で  
拭いてください。



内側から外側へ拭く

### お知らせ

データを読み取って再生が始まるまでに、時間  
がかかる場合があります。  
(読み取り中は「TOC READING」と表示されます。)

### 取り扱いのお願い

CDそのものの破損、および機器の故障の原因になる  
ことがありますので、次のことをお守りください。

- 記録面に手を触れない
- CDが回転する方向に拭かない
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電  
防止剤で拭かない
- CDを曲げない、キズを付けない
- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない

### CD-R/RWディスクのご使用について

再生可能なCD-R/RWディスクは、通常の音楽CD  
の形式(CD-DA)、またはMP3で記録したディスク  
に限ります。

CDレコーダー(CD-R/RWドライブ)で記録した  
CD-R/RWディスクは、その特性・汚れ・指紋・  
キズなどにより、再生できない場合があります。  
CD-R/RWディスクは通常の音楽CDに比べ高温多  
湿環境に弱いため、長時間の車内環境において劣  
化し、再生できない場合があります。

CD-R/RWディスクの取り扱いについては、ディ  
スクの使用上の注意書きをよくお読みください。  
クローズセッションされていないCD-R/RWディ  
スクは再生できません。

ビデオCDなど(CD-DA、MP3以外のデータ)は、  
再生できません。

## MD (ミニディスク)

### お知らせ

データを読み取って再生が始まるまでに、若干  
時間がかかる場合があります。  
(読み取り中は「TOC READING」と表示されます。)

### 取り扱いのお願い

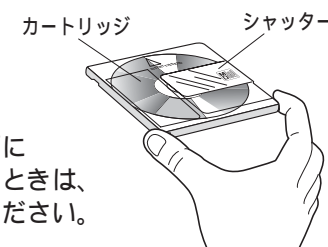
MDそのものの破損、および機器の故障の原因になる  
ことがありますので、次のことをお守りください。

- シャッターを開けない  
無理に開けると破損することがあります。  
中の円盤には、直接手を触れないでください。
- 指定外の場所にラベルを貼らない
- ラベルのはがれかかったMDは使用しない
- 本機の中で引っかかるなど、故障の原因になります。

録音済みの音楽用MDをご使用ください。  
MDLP (長時間再生) 機能には、対応して  
おりません。

### MDが汚れたら

カートリッジの表面に  
汚れやゴミがついたときは、  
乾いた布で拭いてください。



## ディスク (CD, MD) の保管について

### 長時間使用しないときは

必ず本機から取り出してください。  
ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避ける  
ため、必ずケースに入れて保管してください。

### 次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光のあたるところ(車のシート、  
ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のあるところ
- 強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすいところ

## ⚠ 注意

特殊形状のCDやCDアクセサリは  
使用しない



禁止

ハート型や八角形など特殊形状のCD  
や、プロテクトフィルム・スタビライ  
ザーなどのCDアクセサリを使用  
すると、故障の原因になります。

シール・ラベル・テープなどを貼り付けた  
CDは使用しない



禁止

本機の中で引っかかるなど、故障の原  
因になることがあります。特に、市販  
のプリンターで作成したラベルなどを  
貼り付けたCD-R/RWは、使用しない  
でください。



# お手入れのしかた

## 本機が汚れたときは

電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。

ベンジンやシンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。

化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。



使用しない

# 故障かな!?

症状	原因・処置	ページ
<b>電源・共通</b>		
電源が入らない	車のエンジンをかけてください。(「ACC」の位置でも可) 各コードの接続をお確かめください。 本機、または接続した機器のヒューズが切れている。 お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)にヒューズの交換をご依頼ください。	12 46~50 -
音が出ない	音量を上げてください。	12
	ミュートが「ON」になっている。「OFF」にしてください。	13
	結露している。しばらく放置してからご使用ください。 ナビミュートコードの接続をお確かめください。 ナビミュートコードを接続しないときは、キャップ(ビニールテープ)で絶縁してください。	43 46, 49
雑音が出る	アンテナが十分に伸びているか、お確かめください。 携帯電話などを本機から離してください。	- 8
<b>ラジオ</b>		
FMステレオ放送、モノラル放送とも、ノイズが多い	ラジオアンテナが十分に伸びているか、お確かめください。 放送局の電波が弱い。放送局を変えてください。	- 14
<b>CD / MD</b>		
ディスクを入れても音が出ない(再生できない)	ディスクを正しい面と向きで入れなおしてください。	16, 22
	音楽用の(録音されている)ディスクをご使用ください。 MDLPモードで録音したMDは、再生できません。	38~39 -
音質が悪い(音がとぶ)	ディスクの汚れをクリーニングしてください。	38~39
	振動により音がとぶ 角度を30°以内に調整し、しっかり取り付けてください。	44

症状	原因・処置	ページ
<b>MP3</b>		
ディスクを入れても音が出ない(再生できない)	ファイル名は、ISO 9660 フォーマットの規格に準拠した文字種・文字数で入力してください。 使用したライティングソフトやドライブによっては、正しく表示されない場合があります。 MP3ファイルには、必ず拡張子「.MP3」を付けてください。 ディスクを正しい面に入れなおしてください。	21 21 21 18
音質が悪い(音がとぶ)	ディスクの汚れをクリーニングしてください。 音質は、使用したエンコーダソフトや転送ビットレートの設定などにより異なります。エンコードソフトの説明書をご覧ください。	38 -
フォルダ名/ファイル名が正しく表示されない	ファイル名は、ISO 9660 フォーマットの規格に準拠した文字種・文字数で入力してください。 使用したライティングソフトやドライブによっては、正しく表示されない場合があります。	21
再生経過時間の表示が実際と一致していない	再生中に早送り/早戻しをした、または車のACCを「OFF」にした。 他のファイルを再生すると、正常に戻ります。 可変ビットレート(VBR)で記録されたMP3ファイルは、再生経過時間が正しく表示されない場合があります。	18 21
再生するまで時間がかかる	ディスクに記録されているフォルダ/ファイル階層が多い。 ファイルのチェックに時間がかかる場合があるので、MP3以外のファイルや必要ないフォルダなどは、書き込まないようにしてください。	21
順番どおりに再生されない	再生させたい順番どおりに、書き込まれていない。 ファイル名の頭に「01」~「99」などと入力することで順番を設定できるライティングソフトもあります。	21
<b>音質・ユーザー設定</b>		
前後左右の何れかの音が出ない	BAL/FADで、左右前後のバランスを調整してください。 各コードの接続をお確かめください。	30 46~47
ステレオのとき、左右の音が逆になる	スピーカーコードの接続をお確かめください。	46~47
リアスピーカー、プリアウトから低音・モノラル音声しか出ない	出力が「SUB-W」に設定されている。 設定を切り替えてください。	32
リアスピーカー、プリアウトから音声が出ない	サブウーファー調整の音量レベルが、- に設定されている。 音量レベルを- 以外に調整してください。	32
<b>リモコン(別売品)</b>		
ボタンを押しても動作しない	⊕⊖を電池ケースの表示に合わせて入れてください。	9
	電池が消耗している。交換してください。	9
	リモコン受光部に向けて操作してください。	10

必要なときに

## こんな表示が出たときは

表示	原因・処置
CD / MD / MP3	
ERROR1	E1 / E2エラーのとき ディスクが汚れている、裏返しになっている。 ディスクが音楽用でない、録音されていない。 ディスクにキズがついている。 取り出してディスクを確かめ、再度入れなおしてください。
ERROR2	E3エラーのとき 何らかの動作エラー (メカエラー) が起きた。
ERROR3	イジェクトボタンを押しても正常に戻らない場合は お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理をご依頼ください。
ERROR4	再生しようとしたデータが、何らかの原因で読み込めない。 (本機が対応していないフォーマット、圧縮方式、データ形式、拡張子などで記録されている、データが破損しているなど) 読み取れるファイルを選んで、再生してください。 データを確認し、ファイルを作り直してください。
NO DISC	ディスクが入っていない。 ディスクを入れてください。
CD / MDチェンジャー	
ERROR1	E1 / E2エラーのとき 自動的に次のディスクへ切り替わります。 ディスクが汚れている、裏返しになっている。 ディスクが音楽用でない、録音されていない。 ディスクにキズがついている。 ディスクを取り出して確かめ、再度入れなおしてください。
ERROR2	E3エラーのとき 何らかの動作エラー (メカエラー) が起きた。
ERROR3	チェンジャーのイジェクトボタンを押しても正常に戻らない場合は チェンジャーのリセットスイッチを押してください。お買い上げの販売店、 またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理をご依頼ください。
NO DISC	ディスクが入っていない。 ディスクを入れてください。
NO MAGAZINE	マガジンが入っていない。 マガジンを入れてください。

## こんなときは故障ではありません

### 結露について

雨の日やヒーターを入れた直後に再生すると、本機内部(CDプレーヤー)の光学系のレンズやCDに露が生じて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、ディスクを取り出して1時間ほど放置し、自然に露がとれるのをお待ちください。CDに付いた露は、柔らかい布で拭いてください。

### どのボタンを押しても動作しない場合には

折れにくい棒状のもので、リセットスイッチを押してください。

電源が切れて、再起動された状態になります。  
(記憶されている設定・調整は、消去されません。)

リセットしても正常に戻らない場合は  
お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理をご依頼ください。



リセットスイッチ

### 記憶されている設定・調整を全て初期化するには (メモリー消去)

- 1 **MENU** を5秒以上押す。  
メモリー消去の確認メッセージが表示されます。
- 2 初期化する場合  
**Y (YES)** : **DISC/FOLD** を押す。  
記憶されている設定・調整が消去され、電源が切れます。(出荷時の初期設定になります。)  
初期化しない場合  
**N (NO)** : **REPEAT** を押す。  
解除されます。



### 万一、故障や異常が起こったら

すぐに電源を切ってください。  
煙が出ていないこと、熱くないことを確認してから電源の接続をはずし、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理を依頼してください。  
お客様による修理は、絶対におやめください。

# 配線・取り付けの前に

# 取り付けかた

## 警告

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

## 注意

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

## 配線・取り付け用部品の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

### 配線用

品名	個数
電源コード	1

### 取り付け用

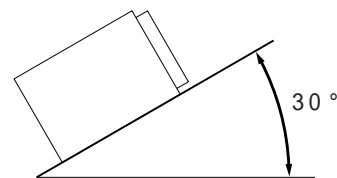
品名	個数
特殊座付きねじ (5 × 8 mm)	4
特殊皿ねじ (5 × 8 mm)	8

## 取り付け部の寸法・角度の確認

車種（ダッシュボードの形状や寸法）によって、取り付けられない場合やシフトレバー等に接触する場合があります。詳しくは、販売店にご相談ください。

オーディオスペースが2DINサイズ（横180 mm、縦100 mm）でない場合には、販売店にご相談ください。

水平に対して、30°以内の角度で取り付けてください。



## 作業の順序

- 1 バッテリーの⊖端子をはずす
- 2 配線する（※46～50ページ）  
組み合わせる各機器との配線をしてください。
- 3 取り付ける（※45ページ）  
本体に付属電源コードのコネクターを接続し、車両に取り付けてください。
- 4 バッテリーの⊖端子を、もとに戻す

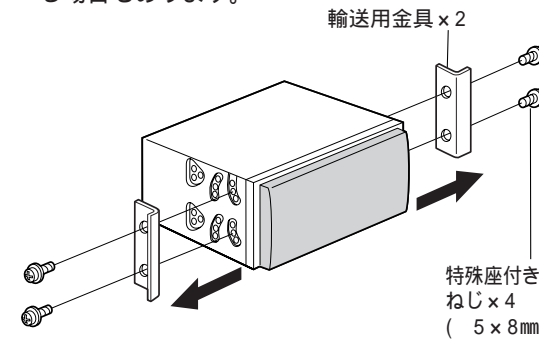
取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋をご使用ください。

### お知らせ

別売のコネクター付コード（車両メーカー別）をご利用になると、車との配線がしやすくなります。詳しくは、販売店にご相談ください。

## 輸送用金具をはずしてください

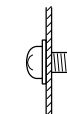
取りはずした4本のねじは、取り付けに使用する場合があります。



### お願い

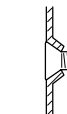
本機の取り付けねじの長さは8 mmです。必ず付属ねじをご使用ください。

付属ねじは、取り付け金具（ブラケット）の穴形状に合わせて選んでください。



特殊座付きねじ(4本)

残りの4本は、輸送用金具を固定していたねじをご使用ください。



特殊皿ねじ(8本)

使用する取り付け金具(ブラケット)は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。詳しくは、販売店にご相談ください。

### トヨタ車（DINサイズ採用車）

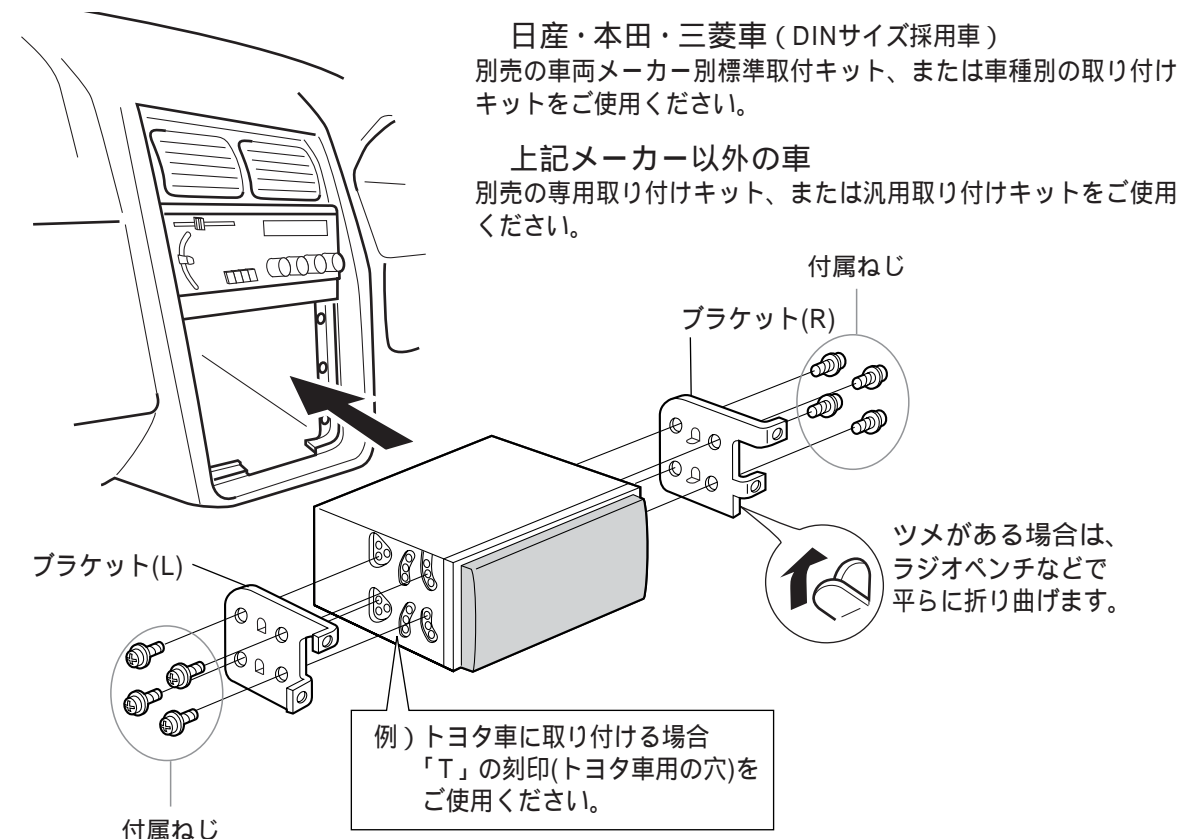
純正のカーステレオを固定していたブラケットをご使用ください。

### 日産・本田・三菱車（DINサイズ採用車）

別売の車両メーカー別標準取付キット、または車種別の取り付けキットをご使用ください。

### 上記メーカー以外の車

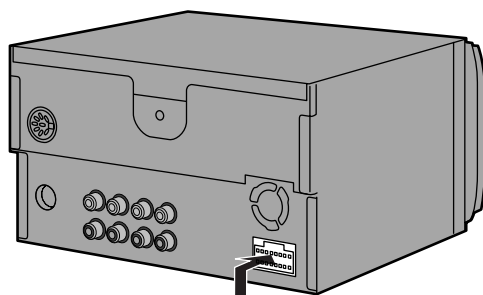
別売の専用取り付けキット、または汎用取り付けキットをご使用ください。



必要なときに

# 配線のしかた

## 基本配線 (付属コードの接続)



電源コード

フロントスピーカーコード(左)

フロントスピーカーコード(右)

リアスピーカーコード(左)

リアスピーカーコード(右)

(白) ⊕  
(白/黒) ⊖

(左)  
フロント  
スピーカーへ

(灰) ⊕  
(灰/黒) ⊖

(右)

(緑) ⊕  
(緑/黒) ⊖

(左)

(紫) ⊕  
(紫/黒) ⊖

(右)

2スピーカーの場合は  
使用しないスピーカーコードが  
金属部に接触しないように、ビ  
ニールテープ等で絶縁してくだ  
さい。

パナソニックナビゲーションの  
ナビミュートコードへ(※48ページ)

接続しないときは、ビニールテープなどで  
絶縁してください。

NAVI MUTE  
ナビミュートコード(橙)

車のアンテナコントロール  
コードへ

直接オートアンテナを駆動させる電源に  
接続しないでください。

ANT-CONT MAX 0.1A  
オートアンテナ  
コントロールコード(青)

車のスモールランプと連動する電源へ

ILLUMINATION  
イルミネーションコード(橙/白)

ツインチェンジャー  
コントロールユニットへ  
(※50ページ)

TWIN CD-C-CONT  
ツインチェンジャー  
コントロールコード(茶/白)

外部アンプのアンプコントロールコードへ

AMP-CONT MAX 0.1A  
外部アンプ  
コントロールコード(青/白)

車のACC電源へ  
エンジンスイッチにACCポジションがない場合  
は、販売店へご相談ください。

ACC  
アクセサリコード(赤)

車のバッテリーへ

常時電源が供給されている端子へ接続し  
てください。

ヒューズ 10A  
BATTERY 10A 10A  
バッテリーコード(黄)

車の金属部へ

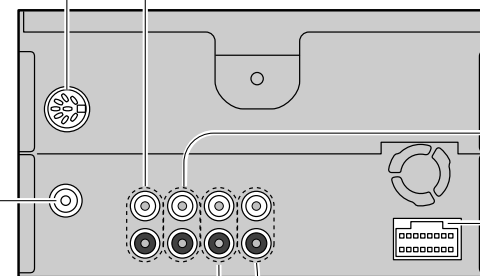
アースコード(黒)

### 後面端子部

チェンジャー接続用端子  
(CD/MD・C-IN)  
チェンジャーを接続する  
(※50ページ)

ラジオアンテナ用端子  
ラジオアンテナを接続する

端子の色区分  
◎ 白.....音声(左)  
◎ 赤.....音声(右)



外部音声入力端子(AUX)  
外部機器(テレビなど)を接続する  
(※48ページ)

電源コネクタ  
電源コードを接続する

プリアウト端子(REAR)  
外部アンプを接続する(※50ページ)

プリアウト端子(FRONT)  
サブウーファー出力端子(SUB・W)  
外部アンプを接続する(※50ページ)

出力の切り替えは(※32ページ)

必要なときに



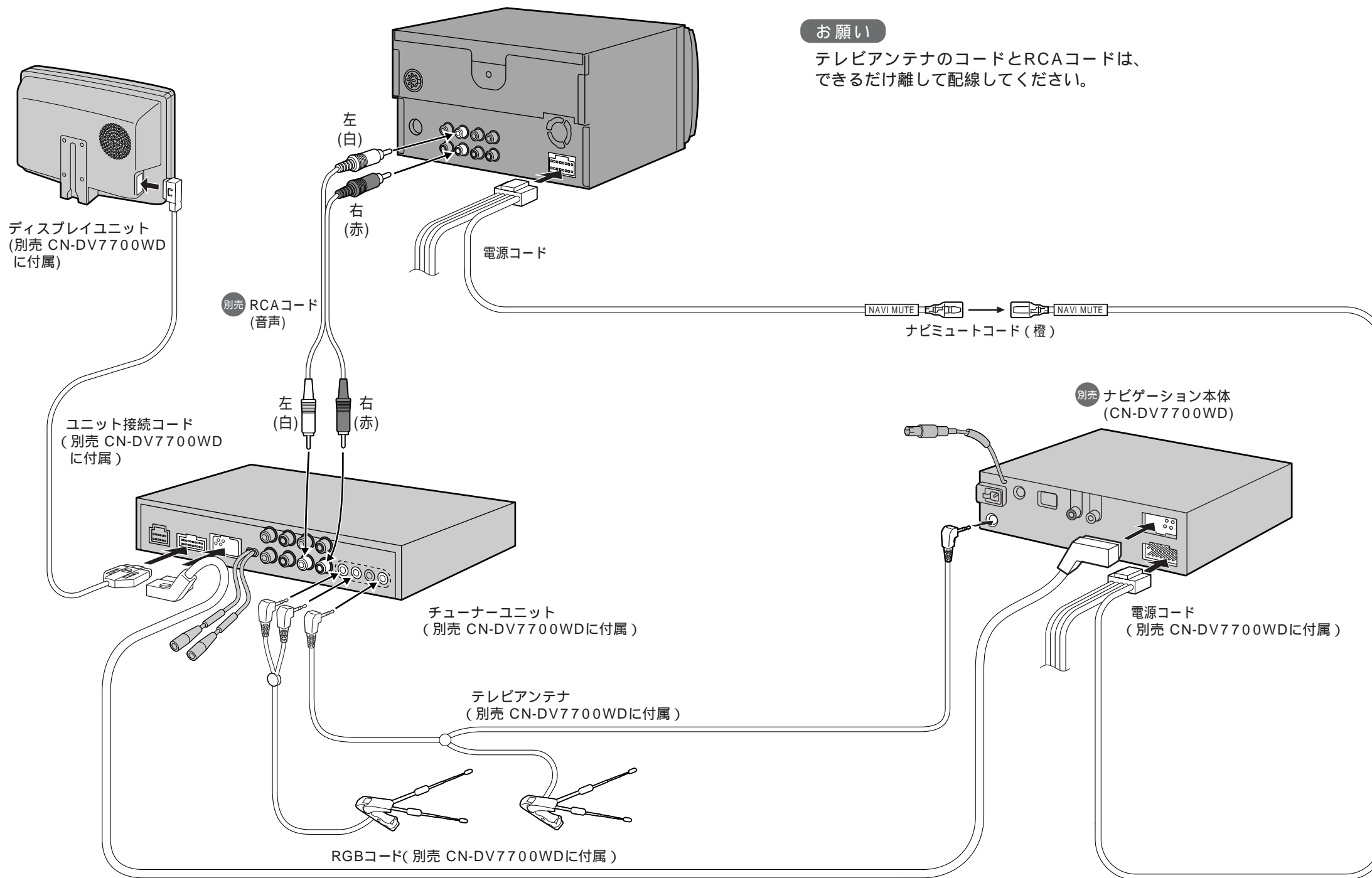
## テレビやカーナビゲーションを接続する

接続した機器の取付説明書も、併せてご覧ください。

例)7型ワイドVGAテレビ付DVDカーナビゲーションシステム(CN-DV7700WD)

### お願い

テレビアンテナのコードとRCAコードは、できるだけ離して配線してください。

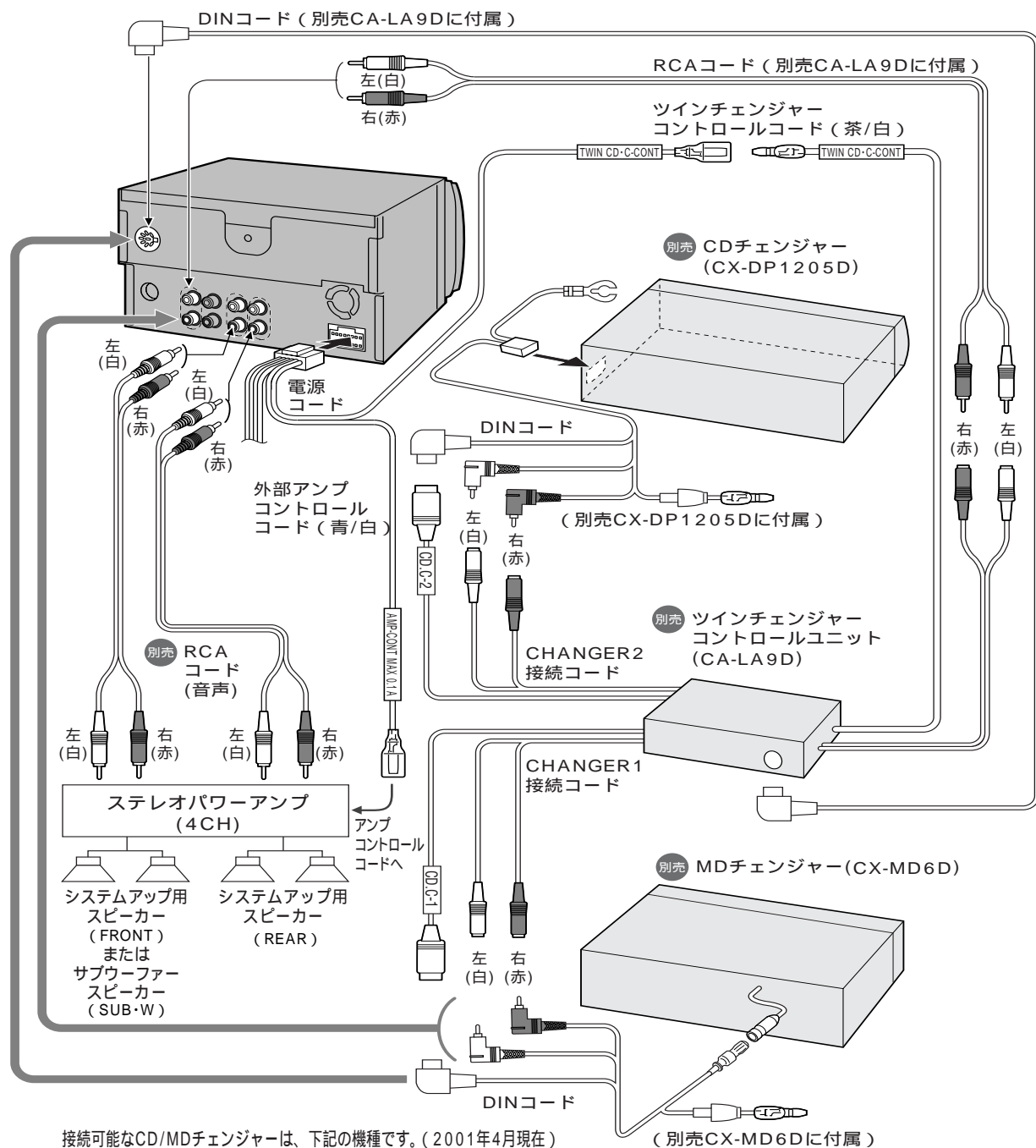


## チェンジャー、外部アンプを接続する

接続した機器の取扱説明書も、併せてご覧ください。

例) CDチェンジャー (CX-DP1205D) MDチェンジャー (CX-MD6D)

2台接続する場合には、別売のツインチェンジャーコントロールユニット (CA-LA9D) が必要です。  
1台の場合は、太線 ( → ) のように接続してください。(例: MDチェンジャー)



接続可能なCD/MDチェンジャーは、下記の機種です。(2001年4月現在)  
CDチェンジャー: CX-DP801 / DP650 / DP600 / DP1205 / 1203 D  
MDチェンジャー: CX-MD6D

### 共通部

電源電圧	: DC12 V (11 V - 16 V) ⊖アース (試験電圧14.4 V)
消費電流	: 8.5 A (CD動作定格出力時)
定格出力	: 16 W × 4 CH (1 kHz, 1%, 4 )
最大出力	: 45 W × 4 CH
適合スピーカーインピーダンス	: 4
音声入力インピーダンス	: 10 k (AUX IN)
音声入力感度	: 2 Vrms (AUX IN)
プリアウト出力電圧	: 1.8 Vrms (CD)
プリアウト出力インピーダンス	: 600
外形寸法 / 質量	: 幅178 × 高さ100 × 奥行き160 (mm) / 2.8 kg

### DSP部

チャンネル数	: 入力2チャンネル, 出力5チャンネル
スペースモード	: 7種類
イコライザー中心周波数	: 80、160、320、640、1.6k、4k、10k (Hz)
イコライザー可変範囲	: -12 dB ~ +12 dB (13段階)

### FMチューナー部

受信周波数	: 76.0 MHz ~ 89.9 MHz
実用感度 (S/N 30 dB)	: 12 dBf
S/N比 (MONO)	: 60 dB
ステレオ分離度	: 40 dB
実効選択度 (±400 kHz)	: 75 dB

### AMチューナー部

受信周波数	: 522 kHz ~ 1629 kHz
実用感度 (S/N 20 dB)	: 25 dB/μV
イメージ妨害比	: 65 dB

### CDプレーヤー部

チャンネル数	: 2チャンネル
複号化	: 16ビット直線
周波数特性	: 5 Hz ~ 20 kHz
信号対雑音比	: 85 dB (IHF, A)
ワウ・フラッタ	: 測定限界以下
MP3デコーダー	: MPEG Audio Layer-3 準拠

### MDプレーヤー部

周波数特性	: 5 Hz ~ 20 kHz
信号対雑音比	: 85 dB (IHF, A)
ワウ・フラッタ	: 測定限界以下

本機は、ドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの米国および外国特許に基づく許諾製品です。

「NAVI」「ナビ」は登録商標です。

製品仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

## アフターサービスについて

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

修理を依頼される時

「故障かな!？」の項目に従ってご確認ください。直らないときには電源を切って、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お買い上げの販売店にご依頼になれない場合には、お近くの「ご相談窓口」（別紙）へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後6年保有しています。

修理・お取り扱いなどのご相談は...  
お買い上げの販売店 または  
お近くの「ご相談窓口」（別紙）へ

その他のお問い合わせは...  
「お客様相談室」へ

### お客様相談室

電話 フリーダイヤル  **0120-50-8729** Go パナソニック

FAX **045-939-1939**

受付 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・弊社休日を除く)

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年	月	日	品番	CQ-VX4400D
販売店名	☎	( )		-	
お客様 ご相談窓口	☎	( )		-	

松下電器産業株式会社  
松下通信工業株式会社 カーシステム事業部

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

YEFM283765 B0601-0